

2021年度 アジア学院の学生

農村指導者研修プログラム(本科生) ゴー

2021年度アジア学院農村指導者研修プログラムは、
海外からの入学予定者24名が決まったものの、新型コロナの影響で
在外公館における日本への査証の発給手続きが中止されているため、
入国日が決定しておりません。

しかしながら、現在3名の日本人学生(本科生)が与えられ、
キャンパスにて研修に励んでいます。

海外からの入学予定者が一日も早くキャンパスでの学びを開始できるよう、
世界各地の新型コロナ感染拡大の収束を願ってまいりたいと思います。

日本

Japan



岡田 英里
Eri Okada

エリ・Eri

大学で政治学と教育学を学ぶ中でアジア学院に出会い、卒業後にボランティアとして滞在しました。命が食へと変わるプロセスに日々向き合ったことで、生きることについて深く考えるようになりました。今後は有機農業や畜産を技術的に学び、研修で出会う国内外の諸問題と結びつけながら、命が大切にされる社会のあり方について考えたいと思います。



加藤 圭介
Keisuke Katô

ケイスケ・Keisuke

大学の国際学部で学ぶ中で、一人一人の潜在能力が発揮されない社会に疑問を持ち、そこにアプローチする開発とは何か考えるようになりました。アジア学院では、開発という言葉を他の学生と共に再考したいです。自身のコミュニティでの課題、アジア学院で学ぶ動機など、その熱意と挑戦から学び、よりよい社会の構築に尽力する準備をしていきます。



松井 潤
Jun Matsui

ジュン・Jun

私は医療・福祉の現場でソーシャルワーカーとして勤務していました。そこでは、社会で「生きづらさ」に直面し、苦しんでいる人を沢山目にし、社会の変革の必要性を感じていました。アジア学院では、持続可能な社会に繋がるコミュニティ開発、リーダーシップ等の学びを深め、「誰も取り残さない」社会の実現に向けて取り組みを進めていきます。

アジア学院は草の根のコミュニティで働く「農村指導者」のための効果的な指導者研修プログラムを提供しています。

仕える
指導者

共同体
構築

持続
可能な
農業



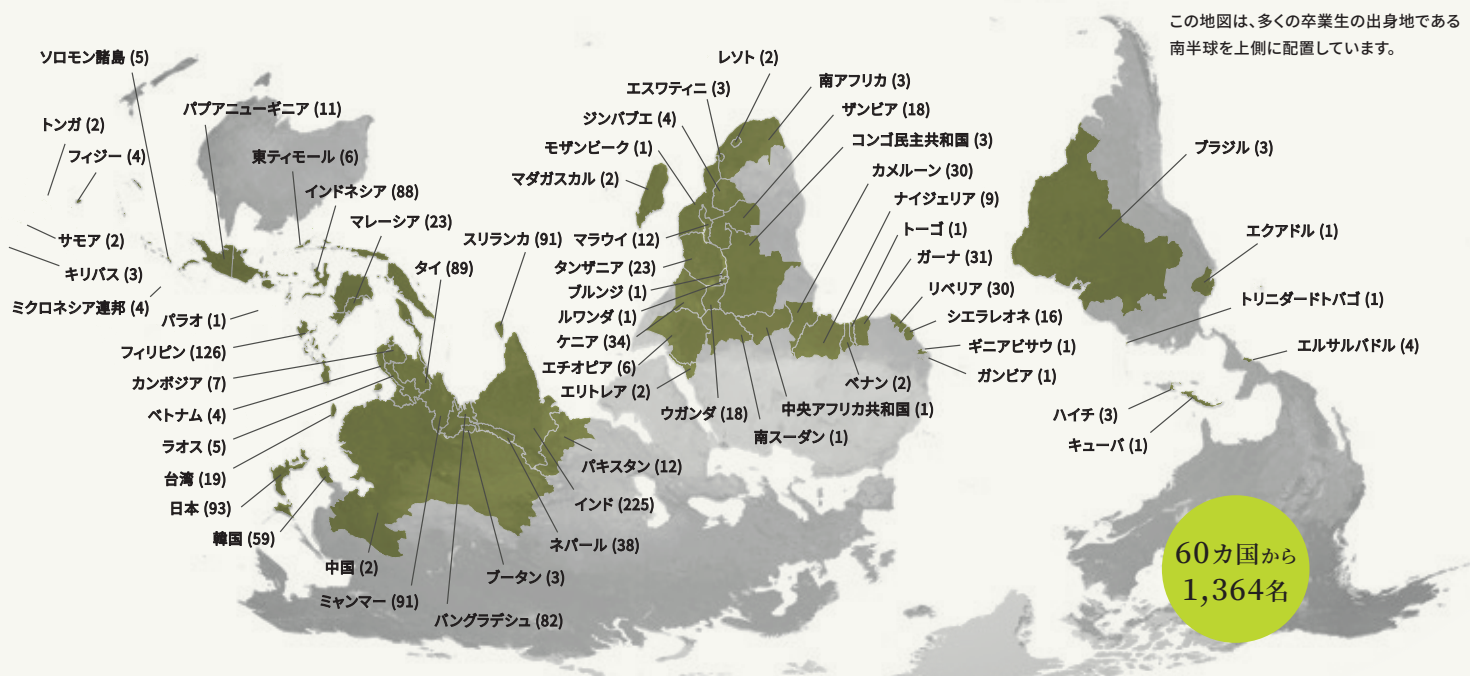
アジア学院の研修は世界で最も貧しく取り残された共同体が、自分たちの食料、土地、コミュニティなどの資源を分かち合い、そこに喜びを見いだせるような自立を促しています。



毎年、アジア、アフリカ、中南米や太平洋諸国の団体から農村指導者を栃木県西那須野のキャンパスに招いています。9か月の研修プログラムは「共に生きるために」という学院の掲げるモットーに導かれて実施されます。

アジア学院の卒業生

Our Graduates



アジア学院を卒業した農村リーダーたちは自国で幅広い分野で働いています。農業を中心とした農村開発、環境保護、教育、小口金融に関わる卒業生もいれば、女性や原住民の権利や難民支援のために活躍する者もいます。

アジア学院が理想とする仕える指導者として、その時その場のニーズに応じて、「共に生きる」精神を世界中に広めています。



ご支援
ください！

みなさまの開発途上国に対する思いをアジア学院に託してください

アジア学院で学んだ卒業生たちが自らの手で、公正かつ平和で健全なコミュニティを作っていきます。

>> 郵便振替

振込口座：郵便振替 00340-8-8758
口座名義：学校法人 アジア学院
お名前、電話番号、郵便番号、住所をご記入ください
ますようお願いいたします。

>> ゆうちょ銀行

記号：10700 番号：8002711
口座名義：学校法人アジア学院

>> 足利銀行

支店名：西那須野支店
口座番号：（普通預金）112403
口座名義：学校法人 アジア学院

クレジットカード・その他の
ご寄付については：
www.ari-edu.org/donate/

学校法人 アジア学院

アジア農村指導者養成専門学校

〒329-2703
栃木県那須塩原市槻沢 442-1

Tel 0287-36-3111
Fax 0287-37-5833

info@ari-edu.org
www.ari-edu.org